

# HOW TO USE YOUR HELMET PROPERLY



# ▲警告

バイクの運転には人為的な危険がつきものです。高速度や、低速度での考えられるあらゆる衝撃が ら頭部を保護できるヘルメットはありません。数多くの事故形態が存在しますから、ヘルメットの購 入時にその保護能力を計り知る事は難しい事です。その上、ヘルメットは、それが頭部をおおってい る範囲内しか保護できません。しかしながら、良くあったヘルメットを被り、あごひもをしっかり締め れば、死亡や重度の脳損傷を負う危険性を最小にできます。最良の保護を得るためには、ヘルメット が適切にフィットする事とあごひもをあごの下でしっかり締める事が大切です。適切にフィットしな い場合、あるいは、あごひもをしっかり締めなかった場合は、事故時にヘルメットが脱げる危険性が あります。その結果、重い脳傷害を引き起こしたり、死に至ることがあります。

# **AWARNING!**

Motorcycle riding has special personal hazards and no helmet can protect the head against all foreseeable high speed and low speed impacts. The protective capability of a helmet is difficult to measure at the time of purchase because there are untold number of accidents. A helmet can provide protection only to the extent that your head is covered with the helmet. However, the use of a well fitted, securely fastened helmet can minimize the risk of death or permanent impairment from head injury. For maximum head protection, the helmet must be of proper fit and the retention system must be securely fastened under the chin. Failure to have a proper fit and to securely fasten the helmet is dangerous as the helmet could come off in an accident resulting in severe head injury or death.

この度はSHOEIヘルメットをお買い上げ頂きまして、ありがとうございます。この製品の機 能及び注意事項を充分に理解して頂き、より安全に、快適なモーターサイクルライフを送っ て頂くために、ご使用前に取扱い説明書は全て最後までよくお読みになってください。

1.この取扱い説明書は読み終わった後も、大切に保管してください。尚、取扱い説明書を紛 失したときは、弊社までご請求ください。

2.ヘルメットは、使用に伴う経時変化によって新品の時と同じ性能を維持できなくなること があります。このため、SGマークではその有効期間を「購入後3年」と定めています。弊社 では、正常に使用して異常が認められなくても、使用後3年以内を目安として交換すること

3.このヘルメットに関するお問い合わせ及びご意見などは、茨城丁場内 顧客サービス課まで ご連絡ください。尚、より良い製品作りの為に、予告無く仕様の変更を行う場合があります。

### 4.SGマークの被害者救済制度について

このヘルメットには、PSマーク及びSGマークのラベルが貼付されております。このマークは、消費生活安全法により国が定めた安全基準および製品安全協会が定めた認定基準に適 合するものであることを示しています。万一、このヘルメットの欠陥により人身事故が発生し た場合は、SGマーク被害者救済制度による賠償措置の対象となります。ただし、プロオート バイレースやサーカス等の特殊な使い方をしている場合や、あごひもを締めない等正しい 使い方をしていない場合、あるいは、認定基準が定めるヘルメットの性能を超える衝撃を受 けた場合の負傷等は、賠償の対象になりません。

※上記4.は日本国内の2輪ヘルメットにのみ適応されます。

「SGマークについてのお問合せ先」

製品安全協会 消費生活用製品PLセンター

0120-11-5457 TEL.03-5808-3303

〒110-0012 東京都台東区竜泉2-20-2ミサワホームズ三ノ輪2階

カタログ請求及び販売についてのお問い合わせは、下記〈本社・国内営業部〉まで、 製品の修理、品質についてのお問い合わせは、

〈茨城工場内 顧客サービス課〉茨城県稲敷市羽賀1793 TEL.029-892-3617

e-mail:help@shoeihelmet.co.jpまでご連絡下さい。

### 株式会社 SHOEI

### 本社・国内堂業部

〒110-0005 東京都台東区上野5-8-5 CP10ビル7F TEL.03-5688-5180 FAX 03-3837-8245

### SHOFI COLLED

HEAD OFFICE 7TH FLOOR, CP10 BLDG., 5-8-5 UENO, TAITO-KU, TOKYO JAPAN ₹110-0005 PHONE 03-5688-5170 FAX 03-3837-8245

# SHOEI SAFETY HELMET CORPORATION

3002 Dow Ave., Suite 128 Tustin, CA 92780, U.S.A. PHONE 714-730-0941 FAX 714-730-0942

### SHOEI EUROPA GMBH

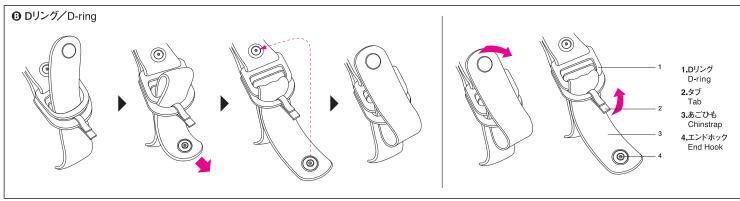
Eichsfelder Str. 27, 40595 Düsseldorf, Germany TEL 0211-17 54 36 -32 FAX 0211-17 54 36 -77

# SHOEI EUROPE Distribution S.A.R.L.

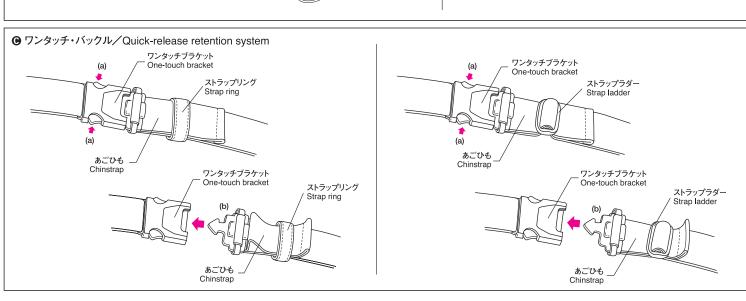
Z.I. des Renouillères 6/8 av. Marcel Dassault 93364 Neuilly Plaisance Cedex France PHONE 33-1-49-44-80-50 FAX 33-1-49-44-80-69

http://www.shoei.com

Printed in Japan 20080720



54



# ヘルメットの正しいかぶり方と使用上のご注意/How to Choose a Helmet and Wear it Correctly

高速度および低速度でのあらゆる衝撃から着用者を保護できるヘル メットはありません。しかしながら、最良の頭部保護を得るためには、 ヘルメットが適切にフィットし、あごひもをしっかり締める事が大切です。

適切にフィットしない場合、或いは、あごひもをしっかり締めなかった場合は、 事故時にヘルメットが脱げる危険性があります。その結果、重い脳傷害を引 き起こします。時には、死に至ることもあります。

No helmet can protect the wearer against all foreseeable high speed and low speed impacts. However, for maximum head protection, the helmet must be of proper fit and the retention system must be securely fastened under the chin. Failure to have a proper fit and to securely fasten the helmet is dangerous as the helmet could come off in an accident resulting in severe head injury

●ヘルメットを購入する前に、必ず以下のA~Dのステップに従って試してください。 Before purchasing a helmet, please follow Step A all the way through Step D below carefully:

### A.適切なフィッティングを決定するために

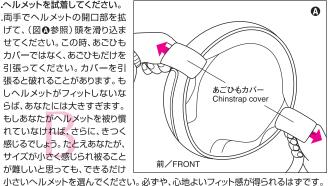
- 1.あなたの頭のサイズを測定してください。最も大きい測定結果になるように、あなた の眉の約1インチ(2.5cm)上のところに巻尺を頭に水平に巻き付けてください。
- 2.上記の測定結果からあなたの頭囲サイズに最も近いヘルメットを選んでください。 ヘルメットがあなたの頭にピッタリレないサイズであったり、あなたの頭のサイズが、 2つのヘルメットサイズの間にあるならば、最初に、小さいサイズのヘルメットから試し てください。

### A.To determine proper fit.

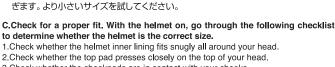
- 1 Measure your head size. Pass a tape measure horizontally around your head at a height of about one inch (2.5cm) above your evebrows that results in the largest
- 2.Select the helmet that is closest to your head size with the above measurement. As the helmet may not always exactly meet your head size and if your head measurement falls between two helmet sizes, first try on the smaller size.

# B.ヘルメットを試着してください。

1 両手でヘルメットの開口部を拡 げて、(図●参照)頭を滑り込ま せてください。この時、あごひも カバーではなく、あごひもだけを 引張ってください。カバーを引 張ると破れることがあります。も しヘルメットがフィットしないな らば、あなたには大きすぎます。 もしあなたがヘルメットを被り慣 れていなければ、さらに、きつく 感じるでしょう。たとえあなたが、 サイズが小さく感じられ被ること が難しいと思っても、できるだけ



1. Expand the helmet opening with your hands, (see Diagram (a) and slide your head into the helmet. Pull the chinstraps only, not the chinstrap covers. Pulling on the covers may rip them. If the helmet is not tight, it is too big for you, If you are unfamiliar with helmets you may be reluctant to pull down the helmet, which should feel tight. Even if you feel it is difficult to put it on, please use the smallest helmet possible. You should feel a snug fit.



なたの頭を動かさずに、ヘルメットを上下や、左右に動かそうとしてください。あなた

の頭部や、顔の皮膚が、ヘルメットを動かそうとする方向へ引張られるはずです。もし、

あなたがヘルメットを容易に動かせるとしたら、そのヘルメットは、あなたには大きす

1.Check whether the helmet inner lining fits snugly all around your head

- 3. Check whether the cheekpads are in contact with your cheeks.
- 4. Check to make sure there is no space around your brow under the inner lining, where you can insert your fingers.
- 5. Now, take hold of the helmet with a hand on each side. Without moving your head, try to move the helmet up and down, and side to side. You should feel the skin of your head and face being pulled as you try to move the helmet. If you can move the helmet around easily, it is too big. Try a smaller size.

### D.保持システムを、次の手順でチェックしてください。

C.適切なフィッティングのヘルメットであること

をチェックしてください。ヘルメットを被って、

次のチェックリストに従い、確かめてください。

1,ヘルメットが、あなたの頭にフィットしている

2.あなたの頭頂部は、パッドの押圧を感じてい

3.チークパッドが、あなたの頬に密着している

4.あなたの額のまわりに、指が入るような隙間

5.次に、両手をヘルメットに添えてください。あ

かどうかをチェックしてください。

るかどうかをチェックしてください。

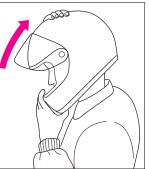
かどうかをチェックしてください。

が無いことを確認してください。

- 1.あごひもをできるだけきつく、締めてください。(図 🛈 、 🕞 参照) あごひもにゆるみが無 く、あなたのあごを締めつけていなければなりません。
- 2.あごひもをしっかり締めたら、両手をヘルメットの後頭部に当て、前方へ回転させるよ うに力を入れてください。ヘルメットが前方へ回転しては、いけません。
- 3,次に、手をヘルメットの前部より上(または、チンガード)に置き、ヘルメットを上に押し 上げるように力を入れてください。ヘルメットが後方へ回転してはいけません。
- 4.もし、ヘルメットがどちらかの方向に脱げるようであれば、そのヘルメットは、あなたに は大きすぎるか、または、あごひもの締め方が充分ではありません。

### D.Check the retention system and go through the following steps

- 1 Fasten the chinstrap as tight as possible without causing you pain (see diagram 6) or (a). There must be no slack in the strap and it must be tight up against your throat.
- 2. With the chinstrap secured, put your hands flat on the back of the helmet and try to push the helmet off by rotating it forward.
- 3.Next, put your hands on the front of the helmet above your forehead (or on the chin guard) and try to push the helmet off by rotating it toward the rear.
- 4.If the helmet starts to come off in either direction, do not use the helmet. Either the helmet is too large for you or the chinstrap is not tightened enough



**ZHOEI** 

※適切なフィッティングが得られるまで、A~Dのステップを繰り返してください。 \*\*REPEAT ALL OF THE ABOVE STEPS UNTIL YOU HAVE A PROPER FIT AND THE HELMET IS SECURELY FASTENED.

あごひもを正しく締めることが、極めて重要です。あごひもを下方へ引張って ください。もし、あごひもがあなたののどに当たっていないか、または、たるんで いるならば、Dリングを通してあごひもを適切に結んでいないためです。図③ をご覧になり、あごひもを締め直してください。あごひもが緩んでいると、衝撃 によりヘルメットが脱げてしまい、あなたの頭部を充分に保護できなくなります。 あごひもを結んだままヘルメットを脱ぐような取り扱いは、止めてください。 事故の際に脱げてしまい、死や、重い脳傷害を引き起こす可能性があります。

Dリング:Dリング方式のあごひもをしっかり締めるには、図③に示すように、あごひもの 端をDリングに通して、あごひもがあなたののどに当たるまで強く引張ってください。 しっかりと締めた後、図⊕に示すように、あごひもの端にあるエンドホックを合わせて、 カチッと音がするまではめこんでください。エンドホックは、余ったあごひもがバタつか ないようにするためのものです。あごひもをはずす時は、エンドホックをはずしてから タブを下に引くと、あごひもがゆるみ、はずしやすくなります。

ワンタッチ・バックル:ワンタッチ・バックル方式のあごひもをしっかり締めるには、図**④**に 示すように、オス金具(b)にあごひもを通した上で、メス金具とかみ合うまでしっかり差し 込んでください。この時、あごひもがあなたののどに当たるように、あらかじめあごひも の長さを調節してください。余ったあごひもは、ストラップラダーまたはストラップリング に通して留めます。あごひもをはずす時は、ワンタッチブラケットの両側のレバー(a)を 押してロックを解除してください。

※あごひも締め具の種類は、モデルやその国の仕様によって異なりますので、イラストをご 参照ください。

Tightening the chinstrap correctly is extremely important. Try to pull down on the chinstrap with the tips of your fingers. If the strap is not up against your throat or loosens, you have not properly put the strap through the D-rings, Start again (see Diagram (3)). If your chinstrap is loose, the shock of an impact may knock your helmet off, leaving your head completely unprotected. Do not use a helmet that can be rolled off the head with the chinstrap fastened, since it may come off in an accident, resulting in death or serious personal injuries.

D-ring:To securely fasten the D-ring retention system, thread the end of the chinstrap through the D-ring as shown in the diagram 3 and pull it tight against your throat. After securely fastened, snap the end hook until it clicks as per drawing to secure the loose end of the chinstrap. The function of the end hook is to avoid fluttering of the end part of the chinstrap. To unfasten the chinstrap, undo the end hook and pull the tab downwards

Quick-release retention system: To fasten the chinstrap, push the metal tongue (b) firmly into the bracket as shown in the diagram @ until it clicks. Pull the chinstrap tight against your throat and pass the end of the chinstrap through the strap ring or the strap ladder to secure it. To unfasten the chinstrap, press the two catches (a) inward

\*The design of the retention system varies depending on the models and the specification for each country or area. See the illustration for details.



# どんなヘルメットも、高速度や、低速度での、考えられるあらゆる衝撃から着用者を保護できるというわけではありません。

しかし、最良の頭部保護を得るためには、ヘルメットが、適切にフィットし、あごひもをあごの下できちんと結び、そして、充分な視界が得られることが大切です。もし、あ なたのヘルメットが大きすぎるならば、事故の際に脱げたり、運転中にずり落ちたり、揺れたりして視界を遮ったりする可能性があります。事故の際にヘルメットが脱げる ようでは、あなたの頭部を保護することはできず、結果として、重い脳傷害や、死に至る可能性があります。運転中にヘルメットがずれ落ちて来て、前が見えなくなって、 事故を起こす事も考えられます。

※バイザーは、衝撃や、圧力によって、割れることがあります。破片でケガをするおそれがありますので、ゴーグルの着用をお薦めします。



# No helmet can protect the wearer against all foreseeable high speed and low speed impacts.

However, for maximum head protection, the helmet must be of proper fit and the retention system must be securely fastened under the chin. The helmet should allow peripheral vision when secure on your head. If your helmet is too large, it may slip or move on your head while riding which may make it possible for your helmet to come off in an accident or to obstruct your vision while riding. In the first case, your helmet will not protect your head in an accident which can result in serious personal injury or death and in the second case, if you can not see you may have an accident.

\*The peak could shatter under pressure or due to an impact. Suitable goggles are recommended for extra eye protection.

# あなたの頭にきちんとフィットするヘルメットを被り、あごひもをあなたのあご の下でしっかり結んでください。

両手でヘルメットを拡げて、(図のを参照)頭をヘルメットに滑り込ませてください。C項のチェックリストに 従い、ヘルメットのフィッティングが適切であることを確かめて下さい。あごひもカバーではなく、あごひもだ けを引張ってください。あごひもカバーを引張ると、破れることがあります。もし、あなたの頭が密着しない ならば、そのヘルメットは、あなたには大きすぎます。Dリング方式の場合は、図③に示すようにあごひもの端 をDリングのみに通して、あなたののどに当たるように、締め上げてください。

ワンタッチ・バックルの場合は、図Φをご参照ください。あごひもがゆるんでいると、衝撃でヘルメットが脱げ る事があります。そうなると、あなたの頭を保護できないので、重い脳傷害や、死に至る可能性があります。





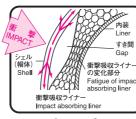
# Use only a helmet that fits snugly all around your head, and fasten the chinstrap securely under your chin.

Expand the helmet opening with your hands, (see Diagram 4) and slide your head into the helmet. Please check whether the helmet fits properly according to the checklist of paragraph C. Pull the chinstraps only, not the chinstrap covers. Pulling on the covers may rip them. If the helmet is not tight, it is too big for you. To securely fasten the D ring retention system, thread the end of the chinstrap through the D rings only as shown in diagram 19, and pull it tight up against your throat. In the case of Quick-release retention system, refer to diagram . If your chinstrap is loose, the shock of an impact may knock your helmet off, leaving your head completely unprotected resulting in serious personal injury or death.



# ヘルメットは、ただ一度の衝撃を吸収するのに役立つように設計されています。

あなたのヘルメットが衝撃からあなたを一度でも保護したならば、あなたは、新しいヘルメットと取り替えなければなりません。 ヘルメットは、受けた衝撃をなるべく広い範囲に分散するように設計されています。たとえ、ヘルメットに目に見える外傷が無く とも、運転中に一度でも衝撃を受けると、例えば、転倒や、事故などで、あなたがヘルメットを被ったまま地面などに頭を打ちつ けた場合、もう、そのヘルメットは、役目をまっとうしている訳です。一度の衝撃で、ヘルメットの衝撃吸収ライナーは、潰れてし まいます。一度でも衝撃を受けたヘルメットは、もはや、それ以上の衝撃を吸収する能力がありません。あなたのヘルメットが その様な状態であるならば、事故の際に、あなたを保護する事ができないでしょう。従って、一度でも衝撃を受けたヘルメットは、 使用を中止し、新品と交換すべきです。もし、単に、ヘルメットだけを落としたり、何かに打ちつけた場合などで、「一度の衝撃」 に該当するかどうかを御迷いならば、ご使用の前に、弊社 茨城工場内顧客サービス課までご相談ください。





# Helmets are designed to help absorb ONE impact. After your helmet has protected you from an impact, you must get a new one.

Your helmet is designed to distribute the force incurred during an impact over a wide area. Even if your helmet looks undamaged externally, its useful life is finished after one impact during riding, for example, a capsize or accident where you and your helmet hit the ground or some object. In an impact, the helmet's impact absorbing liner becomes compacted. Once this has happened, the helmet no longer has the ability to absorb further impacts. Your helmet may look the same, but it will not provide protection in an accident. Therefore, a helmet that experiences an impact should be destroyed and replaced. If you have any doubts, for example, if you drop your helmet or if it is hit by something and you are not sure if this one impact rule applies, consult your Shoei dealer before you use the helmet again.



# ヘルメットのお手入れには、ご注意ください。

熱湯や、塩水、ベンジンや、ガソリンや、または他の溶剤は、決して使わないでください。これらを用い ると、ヘルメットは、目に見えなくとも、ひどく傷つきます。洗剤によって傷ついたり、弱められたりした ヘルメットは、事故の際にあなたの頭を保護できないので、重い脳傷害や、死に至る可能性があります。 ヘルメットの正しいお手入れ方法は、1リットルのぬるま湯に中性洗剤を5~6滴落とした溶液に、柔ら かい布を浸し、それで、ヘルメットを拭いてください。次に、水で濡らした布で、拭き取ってください。





# Clean your helmet carefully.

Never use hot or salt water, benzene, gasoline, glass cleaner or other solvents. Your helmet can be seriously damaged by these substances without damage being visible to you. A helmet damaged or weakened by a cleaning agent may not provide head protection in an accident resulting in serious personal injury or death. The correct way to clean a helmet is to mix 5 or 6 drops of mild soap in a quart of warm water. Dampen a soft cloth with this solution and wipe the helmet clean. Binse with a wet cloth.





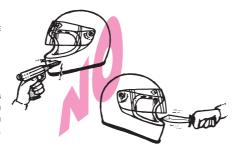
# ヘルメットの改造をしないでください。

帽体や、衝撃吸収ライナーに、穴を開けたり、削ったりすることは、非常に危険です。改造は、ヘルメットを非 常に弱めます。あごひもを改造すると、衝撃で外れることがあります。フチゴムや、マドゴムを取り外すと、 帽体の縁がむき出しになるので、衝撃を受けた際、けがをすることがあります。シールドや、スクリューなどは、 必ず、弊社の純正部品を御使用ください。弱められたヘルメットは、頭部を保護しません。



## Never modify your helmet.

It is very dangerous to drill holes or cut the shell and / or the shock absorption liner. Modifications can seriously weaken the helmet. Modifying the retention system weakens it, and it may snap in an impact. Removing parts such as the mouthguard or rubber face rim can expose edges which may injure you in an accident. Always use approved Shoei parts when replacing shields screws, or any other parts. A weakened helmet will not provide head protection.





# ヘルメットを大切に扱ってください。

ヘルメットをオートバイのヘルメットホルダーからぶら下げたまま走行したり、バックミラーなど角張った物に掛けたり 告 しないでください。ヘルメットに腰掛けたり、放り投げたりしないでください。ヘルメットのライナーに直射日光の当たる ところや、ヒーターの近くなどの温度が50℃を越える場所に放置しないでください。また、防虫剤(「ナフタリン」など) と一緒に置かないでください。ヘルメットは大切に扱わなければ、帽体および衝撃吸収ライナーを傷つけ、事故の際に、 あなたを保護するための能力が減らされます。また、艶消し塗装のヘルメットは本来表面が弱く、塗装面に傷や しみが付き易いものですので、取り扱いには十分ご注意ください。



## Don't mistreat your helmet.

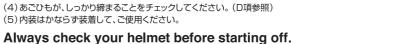
Never ride with the helmet hanging from the helmet holder, and don't hang the helmet from angled supports like a mirror. Don't sit on your helmet or throw it around.

You should not expose the liner of your helmet to strong sunlight and excessive heat such as near heaters or where temperatures exceed 50°C (122°F). Avoid the spray of insect repellent chemicals (such as "naphthalene") near the helmet. Mistreating your helmet will damage the shell and impact absorbing liner and reduce the helmet's ability to protect you in an accident. Utmost care should be taken in handling the matte finished helmet because its surface is delicate and can be scratched or stained easily



# ご使用前には必ずヘルメットをチェックしてください。

- (1)シールドとスクリュー(留めネジ)をチェックし、必要なら、締め直してください。
- (2) ヘルメットに傷が無いかをチェックしてください。強酸(例えば、バッテリー液)は、シールドベースを痛めるかもしれません。 亀裂や、 損傷を見つけた時は、すぐにご使用を中止してください。
- (3)プラスチック部品の経年変化は、製造後約5年以後に発生する可能性があります。どこか部品の劣化を見つけた時は、その部品を交 換するか、新しいヘルメットに替えてください。走行中にこれらの部品がゆるみ、あるいは脱落すると、視界を遮ることもあり事故を 誘発し、重い傷害や、死に至る可能性があります。



(1) Check the shield and visor screws, and retighten them if necessary.

(4) Check the security of the retention system. (see paragraph D).

(5)Always make sure that the center pad (or comfort liner) and the cheek pads are attached before you use the helmet!



# ヘルメットのシールドのお手入れをしてください。

▶ シールドに傷や、落ちない汚れが付いた時は、新品と交換してください。 視界の妨げは、事故の原因となります。 シー 注 意 ルドの汚れを落とすのには、水で薄めた中性洗剤で洗い、清水でよくすすいでから、柔らかい布で拭いてください。 ベンジンや、ガンリンや、ガラスクリーナーや、その他の溶剤を使わないでください。ステッカーまたは接着テープを シールドに取り付けないでください。これらはシールドのハード・コーティングを弱くするので、シールドを痛めるか もしれません。かすんだり、ぼやけて見えるシールドを御使用にならないで下さい。視界を遮られると、事故になり、 重い傷害や、死に至る可能性があります。



# Maintain your helmet shield in good condition.

If your shield becomes too scratched or uncleanable, replace it will a new one. Impaired visibility causes Caution accidents. Clean your shield with mild soapy water, rinse well with clean water, and dry with a soft cloth. Never use benzene, gasoline, glass cleaner or any other solvents. Do not attach stickers or adhesive tape to the shield as this will weaken the hard coating. These can damage the shield. Do not drive with a dim or blurred face shield. Impaired vision can cause an



# ヘルメットを塗り直さないでください。

SHOEIは再塗装を推篇しません。なぜならば、塗料や、シンナーが、ヘルメットの構成部材を痛めるかもしれないからです。塗 料の薬品で痛められたヘルメットは、事故の際にあなたの頭を保護できずに、重い脳傷害や、死に至る可能性があります。もし、 どうしてもヘルメットを再塗装しなければならない場合は、弊社 茨城工場内顧客サービス課までご相談ください。



# Do not repaint the helmet.

We do not recommend you repaint the helmet, because paint and thinner can damage the materials used in the helmet construction. A helmet damaged or weakened by a paint agent may not provide head protection in an accident resulting in serious personal injury or death. If you must paint your helmet, please consult your Shoei dealer.



# ご注意ください:環境の変化によって、ヘルメットは大切な視界や音を遮り、着用者の知覚を鈍らせる

ヘルメット、特に、シールド付きのフルフェイスタイプやジェットタイプは、周囲の環境から一部遮断されていますので、天候の変化により不 意を突かれることがあります。突然の雨や、トンネルの出入口、峠道などでの温度変化により、不意にシールドが曇ってしまい、視界が損なわ れる事があります。このような状況では、シールドロック機構を備えたヘルメットは事前にロックを解除して、不意に視界が損なわれた場合 に備えてください。この場合、風の影響で不意にシールドが開いたり、風や雨の進入による影響を避けるため、速度を落として安全運転を心 がけてください。曇ったシールドのままで運転しないでください。また、ヘルメットを被ることで、特に、高速において、外部の音が聞こえ難く なります。シールド付きフルフェイスタイプやジェットタイプへルメットの場合、シールドの開閉により、聞こえ方が異なります。安全運転のた め、道路状況の知覚が、ヘルメットのタイプ、スピード、そして、シールドの開閉によって影響を受けることにご注意ください。**シールドを開け** た状態での走行は大変危険です。緊急時以外、シールドは閉めて走行して下さい。シールドの曇りを取るため、微開にしたまま走行すると、 シールドが大きく開き破損することがありますので十分に注意してください。曇りが取れたら、シールドは閉めて走行してください。



# Remember: helmets block important visions or sounds and reduce your awareness of environmental changes.

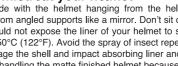
When you wear a helmet, especially a full-face type or jet type, you are somewhat isolated from the environment around you. Weather changes can catch you unprepared: sudden showers or temperature variations as you enter or leave tunnels or climb mountain roads can cause unexpected fog of your shield and loss of visibility. In such a circumstance prepare yourself for sudden loss of visibility releasing lock when you are wearing a helmet equipped with shield locking mechanism. In this case, however, reduce your speed to avoid sudden opening of a shield or invasion of wind or rain water. Do not ride with a fogged face shield. Wearing a helmet also reduces your ability to hear traffic sounds, especially at high speed. With a full-face or jet helmet, opening and closing the shield makes a major difference in how much you can hear. For safe riding, be aware how your perception of road conditions is affected by your helmet type, your speed, and position of your shield. It is very dangerous to ride with a shield opened. Never ride with a shield opened other than in case of emergency. If you ride with a shield slightly opened to eliminate fog, the shield may open suddenly and be damaged. Close a shield when fog is eliminated.

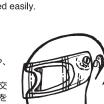




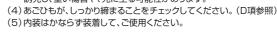












(2)Check for cracks in the helmet. Strong acid (for example, battery acid) can damage the shield base. If you find cracks or damage, stop using the helmet immediately. (3)Plastic components may start to wear out about 5 years after manufacture. If you find deterioration in any part of a component, either replace that component or get a new

helmet. If these parts come loose and/or fall off while your riding, your vision may be blocked which could cause an accident resulting in serious personal injury or death.

